



サステナビリティ経営が評価

キューピー、ESG 投資指数「FTSE4Good Index Series」 など 3 つの構成銘柄に継続選定

キューピー株式会社

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮 満、以下キューピー）は、ESG（環境、社会、ガバナンス）投資における代表的な指数である「FTSE4Good Index Series」※¹に 3 年連続で選定されました。併せて、「FTSE JPX Blossom Japan Index」※²および「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」※³の構成銘柄にも 5 年連続で選定されました。



キューピーグループは、「おいしさ・やさしさ・ユニークさ」を持って世界の食と健康に貢献することで、社会に貢献し続ける企業でありたいと考えています。サステナビリティ活動を重要な活動と位置づけ、グループ理念と規範の実践を通じて、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、グループの持続的な成長の基盤として、活動を推進しています。

「キューピーグループ 2030 ビジョン」の実現や SDGs への貢献など、2030 年からバックキャスト思考で検討し、サステナビリティに向けた重点課題として、「食と健康への貢献」「資源の有効活用・循環」「気候変動への対応」「生物多様性の保全」「持続可能な調達」「人権の尊重」の 6 つを特定しました。また、重点課題に紐づく社会への貢献価値を定量的に測る指標として「サステナビリティ目標」を設定し、実績を公表しています。

◆キューピー サステナビリティサイト「重点課題と推進体制」

<https://www.kewpie.com/sustainability/management/materiality/>

キューピーグループは、これからも事業活動を通じて、持続可能な社会の実現への貢献とグループの持続的な成長を目指します。

※1 FTSE4Good Index Series

FTSE Russell(フツイーラッセル)が提供する ESG に配慮した投資指標で、投資家が企業の持続可能性を評価するための基準として使用されます。

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good>

※2 FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE Russell が作成した、日本企業の ESG 対応を評価するインデックスで、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用している投資指標です。

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

※3 FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell が 2022 年に導入したインデックスで、各セクター内で相対的に ESG 対応に優れた日本企業を評価します。セクター・ニュートラルに設計され、特に温室効果ガス排出量の多い企業は TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。FTSE JPX Blossom Japan Index と同じく GPIF が採用している投資指標です。

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

◆キューピー サステナビリティサイト

<https://www.kewpie.com/sustainability/>

◆「キューピーグループ 環境ビジョン 2050」ページ

<https://www.kewpie.com/sustainability/management/environment/#vision>

キューピーグループ 環境ビジョン2050



キューピーグループは、私たちの事業活動と地球環境の調和を図る長期的な指針として「キューピーグループ 環境ビジョン 2050」を策定し、「脱炭素社会の実現」「循環型社会の構築」「生物多様性の保全」を柱に、持続可能な社会の実現に向けて環境活動を推進しています。

◆ESG データ集

<https://www.kewpie.com/sustainability/esg/>